

第3回市民評価委員会議事録

- 1 開催日時 平成25年5月29日（水）18:00～18:50
- 2 開催場所 市役所3階 応接会議室
- 3 出席者 委員12名（加藤友久委員長、眞鍋昌裕副委員長、秋月伸一委員、加藤照雄委員、石井俊一委員、吉川貴志委員、井石安比古委員、加藤学委員、太田学委員、加地四郎功委員、工藤砂絵子委員、野間由美委員、）
事務局4名（総合政策課 鴻上、小島、赤瀬、曾我部）
- 4 傍聴者 なし
- 5 会議内容
 - 1 開会
 - 2 平成24年度行政評価結果の経営戦略会議及び予算への反映についての報告
 - 3 質疑
 - 4 その他
- 6 議事録

事務局	本日は、お忙しい中、ご出席いただきましてありがとうございます。それでは、ただ今から第3回市民評価委員会を開会いたします。本日は、新居浜文化協会の森岡委員、青年会議所の曾根委員、新居浜地区労働者福祉協会の伊藤委員、新居浜市漁業振興対策協会の合田委員、新居浜市老人クラブ連合会の田中委員さんから欠席の連絡をいただいております。2名の委員さんが、まだお見えになっていないようですが、定刻が参りましたので、はじめさせていただきます。市民評価委員会は、委員長が議事進行することとなっておりますので、加藤委員長にお願いしたいと思います。よろしくお願います。
加藤委員長	皆さんこんばんは。本日は、月末でお忙しい中、また、仕事でお疲れのところ、ご出席いただきましてありがとうございます。 本日の第3回市民評価委員会ですが、昨年11月8日に第2回の市民評価委員会を開催し、47事業について、市民評価を決定しました。その後、12月18日の経営戦略会議において、最終評価が決定され、今年の3月議会

	<p>において、平成25年度予算が確定しております。</p> <p>今回は、我々が評価した結果が、経営戦略会議及び平成25年度予算にどのように反映されたのかについて、事務局より報告を受けます。</p> <p>議事に入ります前に、確認ですが、本委員会は、会議の性質上、公開で進めていくことでよろしいでしょうか。</p>
委員一同	<異議なし>
加藤委員長	<p>それでは、まず、快適交流・経済活力部会の17事業について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>まず、全体について、平成24年度行政評価対象事業一覧表により、ご説明させていただきます。</p> <p>まずは、経営戦略会議への反映についてでございます。市民評価委員会の評価結果と経営戦略会議の評価結果につきましては、47事業中評価が同じものが、45事業、評価が異なるものが2事業となっており、経営戦略会議での最終評価では、概ね市民評価委員会で頂きました評価となっております。</p> <p>続いて、平成25年度予算への反映についてでございます。市民評価委員会の評価結果と平成25年度予算への反映結果が同じものが23事業、異なるものが20事業、補助金が4事業となっております。平成25年度予算への反映につきましては、平成24年度予算と比較していること、また、事業計画や事業の性質などにより異なる結果が多くなっております。</p> <p>それでは、各事業ごとにご説明させていただきます。</p> <p><快適交流・経済活力部会 結果報告></p>
加藤委員長	<p>ただいま事務局から説明がありましたが、何かご質問、ご意見はございますか。</p> <p><質問・意見なし></p> <p>ないようですので、次に、環境調和・健康福祉部会の15事業について事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<環境調和・健康福祉部会 結果報告>
加藤委員長	<p>ただいま事務局から説明がありましたが、何かご質問、ご意見はございますか。</p>

眞鍋委員	評価した事業の中で、基金については、お金の動きがわからなかったのも、それがわかるような表示方法を考えてもらいたい。
事務局	活動指標で積立額を、成果指標で総額を表示するよう変更します。
眞鍋委員	もう1点、環境保全基金では、市の予算以外に、レジ袋削減による、企業からの寄付金があるが、市の予算と一緒に使われると、その寄付金はどうなったのかわからなくなる。せっかく頂いた寄付金がどう使われたのかわかるような形を考えてほしい。また、寄付金を頂いて行っている事業だということをPR、表示する方法についても検討してほしい。
加藤委員長	この件については、検討課題ということで、検討をお願いします。 他にご意見はございませんか。ないようでしたら、次に、教育文化・自立協働・計画の推進部会の15事業について事務局から説明をお願いします。
事務局	<教育文化・自立協働・計画の推進部会 結果報告>
加藤委員長	ただいま事務局から説明がありましたが、何かご質問、ご意見はございますか。
加藤委員	緊急雇用学校図書館支援推進事業について、市民評価委員会の結果を反映して、支援員を4名から6名に増員していただきありがとうございます。
加藤委員長	これまでの報告で、各委員さんにご理解いただいたと思いますので、評価結果につきましては、以上のとおりとさせていただきます。せっかくの機会ですので、行政評価全般について、何かご意見はございますか。 <意見なし> それでは、このメンバーでの市民評価委員会も本日が最後となりました。私自身も、任期満了により、市民評価委員会の委員長を退任いたします。退任に際しまして、一言ご挨拶をさせていただきます。委員の皆様のご協力により、委員長を無事努めることが出来ました。この場をお借りしてお礼申し上げます。委員の皆様におかれましては、新居浜市が直面する行政課題を考慮して、優先的な取り組みや行政目的を達成するための事務事業が有効に機能しているか、市民目線あるいは納税者の立場からご提言をいただきましたことに、改めてお礼申し上げます。退任される委員の皆様には、ご協力ありがとうございました。引き続き委員として継続される皆様におかれまして

<p>事務局</p>	<p>は、市民評価委員会の目的が達成されますように、引き続きご尽力を賜りますようお願い申し上げます。言葉足らずではございますが、委員長退任のあいさつとさせていただきます。長い間ありがとうございました。</p> <p>最後に事務局から何かありますか。</p> <p>加藤委員長をはじめ、委員の皆様方には、2年間大変ありがとうございました。新居浜市が取り組む事業に関しまして、貴重なご意見を賜り、それぞれの事業活動や予算編成に活かしていくことができ、厚くお礼申し上げます。今後も市民評価制度をとしまして、市民参加・協働のまちづくりを推進してまいりたいと考えています。</p> <p>なお、今回をもって委員を引かれる皆様におかれましても、それぞれのお立場で、ご指導ご鞭撻を頂ければと思います。本当にお世話になりました。</p>
<p>加藤委員長</p>	<p>それでは、他にないようでしたら、これで第3回市民評価委員会を終了いたします。ありがとうございました。</p>